

金城

ヨシヒデだより



ごあいさつ

新緑輝く美しい季節を迎えて、皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

何かと変化の多い時期であり、4月から始まつた長寿医療制度（後期高齢者医療制度）が多くの国民の関心事となっております。

急速に進む少子高齢社会に向かい世界に冠たる日本の皆保険制度を持続していくためには改革は必要であると認識しております。国民の不安をしております。國民の不安を煽る批判や廃止を叫ぶばかりでなく対案を示し国民が理解し納得のいく前向きな議論をすることが責任ある態度ではないでしょうか。このような重要課題を政争の具にせず将来にわたつて安心して医療が受けられるように見直しを含めよりよい改革をしてもらいたい

たい。そして未来に責任ある政治を貫いて欲しいのです。
健康長寿は万民の願いであります。皆様方のますますのご健康とご多幸を祈念申し上げます。

議会報告

第150回名護市定例会（3月定例会）は、平成20年3月5日から3月27日までの会期で行われました。平成19年度名護市一般会計補正予算案（第6号）、平成20年度一般会計予算案を含む、市長提出議案23件、報告3件、同意1件、意見書案2件、決議案1件、陳情10件が提出され審議されました。審査の結果につきましては、「なご市議会だより」第66号（6月初め配布）の議案処理結果一覧をご覧ください。

3月定例会一般質問から

要旨

ここでは、今定例会でのヨシヒデの一般質問の要旨をご報告いたします。

1、中心市街地活性化について

名護市十字路交流広場整備事業、中心市街地商業基盤整備事業、名護漁港水産物直販所整備事業の実施設計が平成20年度予算案に盛り込まれています。複合的に整備されることが中心市街地活性化に大きく資するものと考えます。そこで、

質問（1） 中心市街地活性化プロジェクトの一
ムの取り組み状況についてお伺いします。

答弁 中心市街地の重点事業であるその3つが大きなプロジェクトでございます。また、本プロジェクトが多方面にまたがることから、役所内の関係部課と連携して、円滑な推進を図つているところであります。

質問（5） 電線類の地中化についてお伺いします。

答弁 町並み景観やバリアフリー化及び災害に強いまちづくりを進める上で、電線類の地中化は今後の市街地整備の取り組み課題と考えています。現

在、国、県、電線管理者、県警及び市町村による沖縄ブロック電線類地中化協議会が設置されており

ます。本市においては、名護漁港前（うら面へ）

質問（2） 名護十字路交流広場整備事業の取り組み状況についてお伺いします。

答弁 十字路の4つのブロックの関係地権者によるよつ葉会協議会の取り組み状況も勘案した上で、名護市が進める市営市場周辺の商業基盤等との一体的整備や交流広場整備と連携した後背地の民間共同化事業の具体性が確保できると判断されているプロジェクトから段階的に整備を進めていきたい。

現在大東区側のプロジェクトが地権者と後背地の共同化事業の作業が進んでいるということで、今回の予算で計上しております。

質問（3） 市場周辺整備の取り組み状況についてお伺いします。

答弁 当該地区の地権者、商業者の皆様を対象とした全体的な説明会をこれまで6回ほど開催し、個別的にも面談を行いながら、整備方針、計画、事業導入にむけた計画推進への同意等関係者の皆様のご理解とご協力をお願いしております。

質問（4） 名護市社交街の環境整備の取り組みについてお伺いします。

答弁 現在、名護社交飲食業組合が市内のコンサルタントの協力を得て、問題解決のために具体的な提案を検討しているところであり、市としましては、名護社交街の活性化を支援する立場として、提案策定に協力していきたいと考えております。なお、現段階で検討されている舗装や街路灯は、観光客の誘致等を目標に、明るく、安全な社交街にするために、高品質な素材が検討されており、補助事業等の採択が可能かどうかについて整備水準や整備時期も含めて、連携を図りながら検討していきたいと考えております。

お、現段階で検討されている舗装や街路灯は、観光客の誘致等を目標に、明るく、安全な社交街にするために、高品質な素材が検討されており、補助事業等の採択が可能かどうかについて整備水準や整備時期も含めて、連携を図りながら検討していきたい

交差点から産業支援センター、ひんぶんガジュマルからスープー丸大までの区間をエントリーしてあります。が現段階では具体的な整備年度は未確定です。平成20年度予算において要望の中央線等再整備基本計画調査におきまして、県との調整のもと進めていく予定です。

質問(6) 中心市街地における駐車場のあり方やトイレの設置についてお伺いします。

北谷町美浜の駐車場は、地域活性化と町民を含む県内外の多くの人々が気軽に楽しく訪れることのできるにぎわいのある空間を提供することが利用者のニーズにこたえ、利用客の増加につながるとの判断のもとに利用者無料システムを採用しております。本市に合った利用者無料のシステムを構築できなかいか見解をお伺いします。

答弁 零細な店舗の方たちが駐車場の分担金を負担できるのか課題がありますが、北谷町の例も参考にしながら中心市街地活性化を図っていきたいと思います。

二、農業行政について

質問(1) 平成20年度施政方針に新規事業として市民農園の整備が挙がっておりますが、取り組みについてお伺いします。

答弁 名護市に居住する農業者以外の市民が野菜や花の栽培を通じて自然と親しむ場を提供することを目的に、平成20年6月2日の開設に向け作業を進めているところであります。

質問(2) 溆在型市民農園(クラインガルテン)の設置についてお伺いします。

答弁 市の土地利用計画、施設利用希望調査、また、設置場所の設定、事業規模、他法律の規制等を検討する必要があると思われますので、関係機関と意見交換や県内で開設している市町村の状況等を把握しながら、慎重に検討をしていきたいと考えております。

三、教育行政について

質問(1) 就学前教育についてお伺いします。

答弁 1つの例として、保育所と幼稚園が連携して、複数年の発達や学びの連続性を踏まえて、集団の中でも人や自然とのかかわりが学べるような「認定子ども園」の研究を進めているところです。

質問(2) 放課後子どもプランの取り組みについてお伺いします。

答弁 平成20年度は3カ所で実施する予定で、小学校の余裕教室等を使って放課後の子どもの居場所づくりを進める新規の事業であります。今年度は合わせて21ヶ所で放課後子ども教室を推進する計画です。活動内容は、学習やスポーツ、文化活動、それから地域住民との交流活動などで、地域コミュニティーションの形成及び家庭や地域の教育力の向上に寄与していくことを考えております。放課後学童クラブについてはこれまでと同様に継続して市内5ヶ所で実施する予定です。

質問(3) 学校支援ボランティアについてお伺いします。

答弁 1つは、幼稚園で行われている「英語遊び」で地域の保護者によるボランティアです。もう1つは名桜大学生による小学校英語活動で学級担任の授業進行の支援等を行っております。

質問(4) 「六諭衍義」伝来300年記念式典及び記念碑の建立についてお伺いします。

答弁 本年6月2日に「六諭衍義」の石碑を建立し、記念式典を予定しております。また、名護博物館において、「六諭衍義渡来300年記念特別展」を開催していきます。

四、道路行政について

質問(1) ~ (6) 名護十字路交差点、大西トンネル北側、南側、丸大スープー横、城十字路交差点の矢印信号や右折車線の設置、通学路の道路照明、横断歩道標示ほか違反広告物除却ボランティア制度について

答弁 の詳細は市議会会議録をご覧下さい。



市庁舎に身障者、高齢者、妊婦、内部障害者のための優先駐車場が設置されました。

無料法律相談のご案内

公明党無料法律相談

日 時 每週土曜日 午後1時から午後5時まで

場 所 公明党沖縄県本部 (098-862-0210)

(最終土曜日は沖縄市の金城ツトム事務所 098-921-1000)

法テラスコールセンター

電 話 0570-078374 平日午前9時~午後9時まで
土曜日午前9時~午後5時まで

名護市無料法律相談

日 時 每月第2、第4火曜日(祝祭日は繰り下げる場合)

場 所 名護中央公民館第4研修室

受付時間 12:00~13:00 相談時間 13:00~16:00

問い合わせ先 名護市役所市長室 (0980-53-1212)

名護市消費生活無料相談室 (毎週木曜日 10:00~16:00)

場 所 労働福祉センター2階 会議室1

やさしく、深く、面白く、役に立つ
政治を毎日わかりやすくお伝えする
公明新聞を読んでみませんか?
日刊 (1ヶ月 1,835円/税込)
激しく移り変わる社会・政治の動きを正確
な報道で伝えてまいります。
お申し込みは 金城ヨシヒデ 0980-54-1259